

記事詳細

[記事一覧に戻る](#)

建設業合同就職面談会 (2015/08/18 4面) 業界の魅力感じて / 県建設業協会、県



県建設業協会と県が主催する建設業合同就職面談会が17日、鹿児島市の鹿児島東急REIホテルであった＝写真＝。県内の建設企業への就職希望者が多数訪れ、会社情報や業務内容など企業の説明に耳を傾けた。

面談会は、2015年度建設産業担い手確保・育成事業の一環として実施。鹿児島労働局と鹿児島公共職業安定所の共催で14年度から開かれ、建設業の若年入職者の向上や技術者・技能者の後継者育成を目指している。

同日は、正規雇用で求人を行う26社が参加。来場者らは各ブースを回りながら、業務内容をはじめ、アピールポイントや求める人物像などの説明に熱心に聞き入っていた。事務系への就職を希望する参加女性は「CADや福祉住環境コーディネーターを勉強しており、生かせる仕事に就きたい」と意欲を見せた。



また会場内には、就職相談や職業訓練、技能相談などに関する相談コーナーも併設され、担当者が就職に関する悩み等に対応した。

同協会の種子島久志参与兼人材育成対策室長は「建設業は携わった仕事が未来に残るやりがいのある仕事。業界の魅力を感じて、多くの人が入職してきてほしい」と期待を込めた。



[更新:2015/08/18 No:681795]